

皆ここで決意を新たに・・・



# 成人式



小講堂において盛大に行なわれたこの日、「はたち」の喜びを胸にいたいて会場につめかけた若ものたちのほとんどどの男子は新らしい背広姿、女子はあでやかな晴着姿というデラックス、今年の成人になられた方は三二十人のうち、一六五人が式に出席、いづれもおとな社会に仲間入りとしての第一歩をふみだしたわけである。

まず岡庭村長のお祝いの言葉、つづいて教育長、議長、教育委員長、婦人会長とそれぞれの激励の言葉があり、そして成人を代表して町田武氏からも「國土の為、郷士の為全力を尽くして邁進し、よき村民として自己を理解し最善をつくす」と力強い答があつた。

式のあと第二年、三中のクラスバンドにおくられ、将来自への明るい希望と、門出に成人たちの表情は豪爽のなかにもねどとなつた喜びをわかつあつた。

やわらかい冬の日さし、お天氣に恵まれた去る十五日は全国津々浦々に成人の門出を祝賀する日であつた。

この本村における成人式は第四

## 昭和 37 年(1962 年)成人式



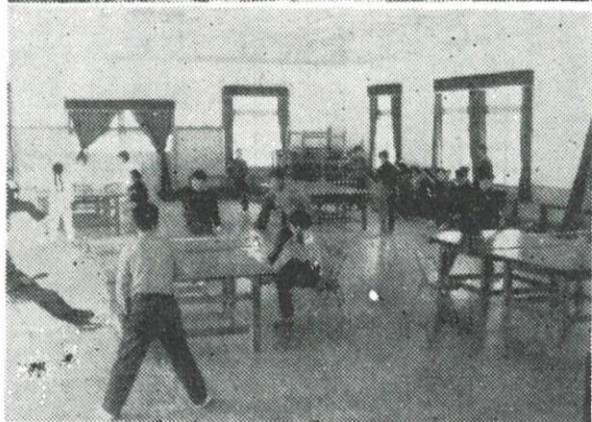
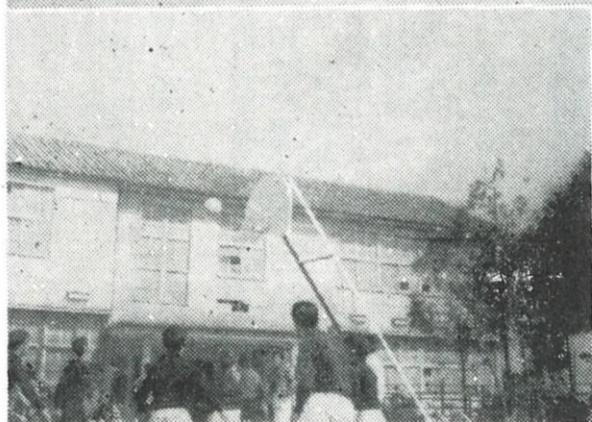
## 昭和 42 年(1967 年)成人式



# 燃やせ！スポーツ魂！！



# 村民球技大会



写真は 上 白熱戦を展開している女子ハレー  
中 男子のバスケット  
下 卓球個人戦

## 文化的な明るい村づくり

吹きまくつた西風もはたと止んで  
ボックリと開いた西様な春の日、それは月十二・村民体育祭の一連の球技大会の日だ。  
若人の血はどうな寒さにもビクともしない強健な身体であるのにこうした文字通りの春風なるスポーツ・ツ和になりましたと許したソフトの男女、バレ

一女子、バスケットの男子、卓球の男女と数百の選手が会場の第三中学校庭に集合して厳しくな開会式によつて各試合が展開されたのである。

ソフトボールは中学生も混つて中々の接戦だつたが決勝に進んだのが第三中と東和の青葉チーム、前半は中学生チームがリードしてこのまま押しきるかと思つたが最後まで試合をすてなかつた東和の青葉チームに逆転されて初優勝は青葉チーム。

バレーホードの中学生チームも善戦したが最後に残つたのは彦女と第三中チーム、先輩、後輩同志の好

ゲームで手に汗をにぎりせる様な白熱戦のすえ、彦女青チームが一対一で優勝した。青年チームがこれだけの技と力を持ちつづけることは、大した努力の賜と心から敬意を表する次第だ。

バスケットは体力の差、技の差。画面で中学生とは大きな開きがある。一般チーム同志の決戦で、チームが優勝した卓球男子部は一般が断然つよく中学生を引き離していった様だ。女子の方は中学生も大分くい下つて戦つていたが、それでも優勝は男女とも一般チームに期したが、これは止む得ないことだ。試合は全部まわつて見たがどの選

として実にふさわしい尊いものの様に感じられた。

このふん開氣を先輩の私達は為政者の方々は静かに見だしつつ見て行く大きな責任があるのでないかと思われた。

そして限りなく発展をする村の将来に目を開いていただけたりと強く感じたものである。

我が三郷村も文化的な明るい村づくりに村民が一丸となってスリーツを通して進めたらこの上ない幸な環境が育てられるのではないから痛感した次第である。

村体育協会長 宮島 裕夫  
成績はつぎのとおり。

広報みさと 昭和36年(1961年)4月号より

## 写真下段 卓球個人戦会場が第四小学校講堂

長寿を祝って



## 敬老会



おとしよりを大切に

### 敬老会（四小にて）催す

九月十五日は「敬老の日」、この日埼玉県下の各市町村では、敬老会、老人ホーム慰問など恒例の記念行事がぎやかに行なわれました。

三郷町においては、第四小学校および南中に七十才以上のおどしより一〇六六名を招待して、町長、議長、来賓の方々より祝辞をいただき、八十八才以上のおどしよりに、町長から記念品が贈られました。

おとしよりのために一日のお祭りで終ることなく、周囲の人々は暖かい心をもって接しおとしよりを大切にしたいものです。

次に町における七十才以上の高令者は次のとおりです。

男 女 計  
四四二六三四一、〇六六  
◎八十八才以上の方

明14・9・6 戸ヶ崎  
明11・11・4 戸ヶ崎  
明11・8・16 寄巻  
明14・7・8 寄巻  
明11・8 高須

東町 みさと編物手芸研究所  
(代表者 中村俊枝氏)  
△ひざかけ二十二枚

なお、「敬老の日」を記念して次の方より寄贈があったので紙面をもつて厚くお礼申し上げるとともにご報告申し上げます。

広報みさと 昭和45年(1970年)9月号より

昭和45年(1970年)敬老会



昭和45年(1970年)演芸のようす



ほかにも…



## 彦成婦人学級

昭和 30 年代

当時の社会教育活動目標である組織的、継続的、自主的な学習活動の奨励のために、各地区で婦人学級が開校しました。彦成地区では講堂が会場となりました。



## 民謡発表大会

昭和 44 年(1969 年)

生活構造の変化、文化活動の普及向上に伴い、民謡愛好者が増えたことを背景に、昭和 44 年(1969 年)4 月 13 日に第 1 回発表会が行われました。